

ヘアドネーションを知っていますか？

一年前に行われた少年の主張大会の会場で呼びかけた有賀愛華さん、^{ありがまなか}中学生になった今年。あの長い髪は…訪ねてみました。

Q ヘアドネーションをしようと思ったきっかけは？いつから？

A 新聞で髪の毛を寄付した女の子の記事を見たのがきっかけです。私も寄付をし、それが新聞に載り、この活動がもっと広がればいいなと思いました。小学校2年の後半から伸ばし始めました。

Q 髪が長くなるにつれて大変だったことは？やめたいと思ったことは？

A 洗髪に時間がかかること。特に乾かす時は30分以上かかっていたいました。病気で髪が無くなってしまった人も、楽しく生活できるようにと強い気持ちがあったのでここまで続けられました。

Q 切った髪の毛の長さは？また、その時の気持ちは？

A 約60cmぐらい切りました。切った時は首に違和感がありましたが、頭がとても軽くなりました。その後は、なぜかずっと髪を触っていました…。

Q 愛華さんがヘアドネーションを始めたことで、小学校では「私もやる！」という人が増えたと聞きましたが？

A 私の影響かどうかわかりませんが、髪を伸ばし始めた人が多くなっていると思います。たくさんの人にヘアドネーションをしてもらえることは、とてもうれしいです。



ヘアドネーションとは？

病気などで髪の毛を失った子どもたちに対し、伸ばした髪の毛を医療用ウィッグの素材として寄付するボランティア活動のひとつ。

※約31cm以上の長さが必要です。

次回9月4日(水) 議会定例会開催予定

役場1階ロビーと2階会議室でも議会を中継しています。議会は村の予算や身近な問題について話し合う大切な会議です。あなたも議会の傍聴してみませんか？

- 午前10時開会 9月 4日(水)：一般質問
- 5日・6日：常任委員会
- 9月10日(火)：審議採決

※常任委員会の傍聴は事前予約が必要です。

議会活動に対するご意見 お寄せください！！

【お問い合わせ先】平田村議会事務局
〒963-8292 平田村大字永田字切田116
TEL 55-3558 FAX 57-5561
E-mail: gikai@vill.hirata.fukushima.jp
(村のホームページのお問い合わせフォームから送ることができます。)

※お寄せいただきましたご意見は、議会だよりで紹介させていただきます場合もあります。

編集後記

日々の生活の中で生ごみの処理に困っていた私は、3年前から段ボールコンポストを始めました。できた肥料を野菜作りに始めてから生ごみの量は半減！集積所に出す回数は毎週から隔週に減りました。

村ではコンポスト購入の際、補助金を出しています。

みんなで実行したら、ごみの量は相当減るだろうな…。ごみ処分料も…。いま、私にできるSDGs目標12の「つくる責任・つかう責任」の一つです。

【高橋 七重】

議会広報特別委員会

委員長 関根 猛
委員 高橋 七重
委員 遠藤 正彦
委員 吉田 喜尚
委員 荒川 英義